

肉牛部会

四品種統一部会



4品種を率いる統一部会は、県下の畜産部会としては大きい部会です。牛の健康管理や良質な飼料を与え、肉質や肉量を向上させ努力しています。

菊池産の牛肉を是非味わってください。

肉牛部会長 安武 孝浩

黒毛・褐毛・交雑・乳用

菊池地域は西日本有数の畜産地帯であり、J A菊池肉牛部会は4品種の肉牛を肥育しています。品種ごとに研究会を設置し、研修を重ね安全・安心な牛肉生産に取り組んでいます。近年では配合飼料価格の高止まり、畜産資材の高騰などにより経営は厳しい状況が続いています。『和牛』をはじめとした各種ブランドの確立や高品質でより美味しい牛肉を提供できるように努力しています。また、感染症のリスクも高まっていますが、J A菊池家畜防疫対策連絡協議会を中心に防疫体制の強化にも努めています。

※J A熊本経済連ブランド牛肉「黒毛和牛」「和牛」「褐毛和種」「あか牛」「交雑」「味彩牛」などとして販売されています。

※J A菊池では、子牛を生ませて育てる「貫繁殖牛部会」、子牛を育て肥育農家に提供する「肥育用素牛育成部会」の専門部会の組織もあります。



畜産課畜産係長の中原慎一郎です

4品種の研究会には、担当職員を配置し、農家さんのサポートを行っています。

令和7年度部会員数：59戸
飼養頭数：12,399頭（令和6年度）
令和6年度出荷頭数実績

黒毛和種	5,026頭	褐毛和種	607頭
交雑種	2,350頭	乳用種	151頭